

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年6月25日(2009.6.25)

【公開番号】特開2007-7472(P2007-7472A)

【公開日】平成19年1月18日(2007.1.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-002

【出願番号】特願2006-286209(P2006-286209)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

特定入賞口への遊技球の入賞に基づいて各種乱数を抽出記憶するとともに、該乱数の判定結果に基づいて画像表示装置の複数の可変表示領域に複数種類の識別情報を可変表示し、複数の可変表示領域の可変表示の全てが停止する以前の段階で、遊技価値を付与する識別情報の組み合せが成立する可能性のあるリーチ状態となっている場合に、該リーチ状態を可変表示領域の背面領域で装飾表示する遊技機において、

前記乱数は、前記遊技価値を付与するか否かを判定するための大当たり用乱数及び前記可変表示領域の背面領域で行われる装飾表示パターンを決定するためのリーチアクション決定用乱数を含み、

前記大当たり用乱数に基づいて、前記遊技価値を付与するか否かを判定する大当たり用乱数判定手段と、

前記大当たり用乱数の判定結果及び前記リーチアクション決定用乱数に基づいて、前記装飾表示パターンを決定するリーチパターン決定手段と、

前記リーチパターン決定手段で決定された装飾表示パターンに基づいて、可変表示停止時の識別情報の組合せを決定する停止識別情報決定手段と、を備えたことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

第1の発明は、特定入賞口への遊技球の入賞に基づいて各種乱数を抽出記憶するとともに、該乱数の判定結果に基づいて画像表示装置の複数の可変表示領域に複数種類の識別情報を可変表示し、複数の可変表示領域の可変表示の全てが停止する以前の段階で、遊技価値を付与する識別情報の組み合せが成立する可能性のあるリーチ状態となっている場合に、該リーチ状態を可変表示領域の背面領域で装飾表示する遊技機において、前記乱数は、前記遊技価値を付与するか否かを判定するための大当たり用乱数及び前記可変表示領域の背面領域で行われる装飾表示パターンを決定するためのリーチアクション決定用乱数を含

み、前記大当たり用乱数に基づいて、前記遊技価値を付与するか否かを判定する大当たり用乱数判定手段と、前記大当たり用乱数の判定結果及び前記リーチアクション決定用乱数に基づいて、前記装飾表示パターンを決定するリーチパターン決定手段と、前記リーチパターン決定手段で決定された装飾表示パターンに基づいて、可変表示停止時の識別情報の組合せを決定する停止識別情報決定手段と、を備えた。